

# このまちで普通に平和に暮らしたい

## 調布にお住まいのすべてのみなさんへのよびかけ

「戦争する国」はイヤ！ 憲法九条を活かし子どもたちに明るい明日を！

ふたたび侵略の武器は持たない！ 子どもたちを再び戦場に送らない！  
悲惨な戦争の体験を骨身に刻んだ祖父母や父母たちが、血肉を注いで生み育て、  
これを引き継ぐ私たちが、暮らしに地域に活かしてきたのが日本国憲法です。

暮らしに希望を！ 地域に繁栄を！ 子どもたちに未来を！ 世界に平和を！  
制定から 57 年間、憲法とその九条はたえず熱い豊かなメッセージを発信し、  
いま 21 世紀、日本と世界の平和と民主主義の道しるべとなっています。



ところが、平和や国民の利益を犠牲に私利私欲を満たし、  
「テロと報復の連鎖」に加担して「戦争する国」をつくる危険な企てが、  
国民と憲法をだましだまし、少しずつ、しかし休みなく強行され、  
いまや誰の目にも明らかな憲法違反が横行し、  
「違反と言うなら憲法を変えてしまえ！」との「開き直り」まで始まっています。

当然のことながら、憲法のもとで生き、九条を活かそうと努めてきた人びとが、  
ごり押しされる危険な企てと「開き直り」をこのまま許すわけはありません。

6月10日、九人の識者が発した「九条の会」の呼びかけは、  
全国津々浦々で、人びとの良識を励まし、  
憲法と九条を活かすたかひに新たな意志と決意をもたらしています。



調布のまちのあちらこちらで、それぞれに平和な普通の暮らしを求め、  
子どもたちの明るい明日をねがって生きている私たちは、  
今日 12月8日、その思いを「くすのきホール」に持ち寄りました。  
それぞれの考え方や立場の違いを超えて真剣に思いを交わし合った私たちは、  
「憲法『九条の会』調布のひろば」(略称：調布「憲法ひろば」)を発足させました。

**私たちは調布にお住まいのすべてのみなさんによびかけます！**

- 1、「九条の会」の呼びかけに応え、  
一人ひとりができることから今すぐ始めましょう。
- 2、地域から職場から学園から旺盛に、  
憲法と九条を学び合い語り合い、無数の対話をひろげましょう。
- 3、個人やサークルが連絡をとりあい、  
知恵と力を寄せ合って調布「憲法ひろば」をごいっしょに育てましょう



### 調布「憲法ひろば」の運営についての申し合わせ

1、「憲法ひろば」を、いつでもだれでもアクセスできる場とするために、①「九条の会」の呼びかけをいっそう多くの人びとに伝える工夫と行動を交流し、②多数決で結論を急ぐよりも、おたがいの立場を尊重・理解・激励しあい、③相互の信頼を育てて一致点をひろげることには徹しましょう。

2、アクセスする個人やサークルがお互いの運動を理解し励ましあうために、月1回でいど「憲法ひろば交流会」を開き、みんなで参加しましょう。

3、一致する課題では運動を合流させて、「九条の会」の呼びかけをすべての市民にひろげる共同行動を追求し、全国の運動とも呼応して大きな波をつくりましょう。

4、必要な財政は、個人やサークルによる賛同募金、趣旨に賛同する諸団体の賛助金などで賄えるように力を合わせましょう。これらを円滑に運営・調整するために若干の世話人・事務局を置きましょう。